

平成 23 年度岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程【2月募集】入学試験問題

講 座	人間行動論
専門科目 1	文化人類学

以下の二つの問題から、一つを選んで答えなさい。(解答用紙 1 枚)

1) 体外受精や胚移植など生殖技術の進歩は、生殖のありかたや生命観、家族観などに大きな変化をもたらしたことから、「生殖革命」という言葉が使われることがある。だが、文化人類学の観点からすれば、人間社会における親子関係や家族関係を根本的に変えるものではないという見方もできる。これはなぜか、文化人類学における親族研究の蓄積を踏まえて答えなさい。

2) 人体の一部であったものがそこから切り離されたとたん「きたない」ものと見なされる(切った髪やつめ、はいたつば、精液など)が、その理由について人類学はきわめて説得的な理論を提示している。「境界領域」、「内部と外部」、「分類」、「秩序」などの概念を参考にしてその理論の概要を述べなさい。